

【社会科を窓に次世代に培いたい観光の学び】

—観光客目線からの思考を通して東京都の魅力に気づく—

日本地理教育学会 5 月例会が筑波大学附属小学校 3 階奥の院社会科教室で行われます。

午前中（9：30～12：00）は、観光教育の大家、筑波小 OB の寺本潔先生が、4 年生に飛び込み授業授業（2 時間＋授業協議会）が行われます。内容は以下の通り。

「社会科を窓に次世代に培いたい観光の学び —観光客目線からの思考を通して東京都の魅力に気づく—」

1 時間目（9：30～10：15）

「地域の産業を元気にする観光の役割」を学びます。日本観光振興協会が作成した『初めての観光副読本』（カラー20 ページ）を教材として使用し、観光がこれからの日本や地域を元気にする大事な役割を担っていることを学びます。

2 時間目（10：25～11：10）

社会科単元「わたしたちの東京都」の拡大版として「旅行者のニーズに応じた東京観光プランの立案」を 4 年生なりに挑戦します。東京都の観光パンフレットの読み取りとその活用について提案します。

授業協議会（11：20～12：00）

観光教育普及啓発動画『観光教育ノススメ』

午後（13：00～15：00）は、「未来志向の小学校社会科改訂に向けて（小学校社会科）」というテーマで、研究者の先生方のご発表と協議会。内容盛りだくさん、皆様の学びにつながる事間違えなし！です。

特に、午前中の授業は、多くの社会科実践者にお集まりいただきたく考えております。参加費は無料。新緑の 5 月、筑波大学附属小学校で会いましょう。

ご参加の際は、申し込みをお願いします。

申し込みリンク <https://forms.gle/wGdU4coA6VJWrxxXA>